

# 越子育連だより 115号

越谷市子ども会育成連絡協議会

編集発行：広報部 事務局 越谷市中央市民会館2階 団体事務室内 TEL 966-3122

## 令和5年度ジュニアリーダー育成研修会

ジュニアリーダーは、子ども会を中心に地域の活動をおこなう中高生です。育成研修会では、子ども会活動に必要な知識や技術を修得し実習を通して子ども会に対する総合的な理解を深め、メンバーシップ、リーダーシップを体験していく場所です。全6回の様々な活動に参加することで、一人でも多くの仲間をつくり、楽しみながら成長し、地域の中で主体的に活躍してくれることを期待しています。

### ジュニアリーダーの5つの約束

- 1. あいさつは、大きな声で元気よく
- 1. 自分の意見をはっきりと
- 1. 自ら進んで、テキパキ5分前行動
- 1. 来た時よりも美しく
- 1. ルールを守り安全に

### 第一回

各13地区地区単位で其々の研修会を実施しました。

### 第二回

9月18日  
中央市民会館

- ★開講式
- ・ジュニアリーダー、子ども会とは
- ・危険予知トレーニング
- ・キャンプ準備



### 第三回

10月20日  
しらこぼと運動公園

- ★楽しいキャンプ
- ・デイキャンプ
- ・レクリエーション



### 第四回

11月23日  
中央市民会館・周辺

- ★私たちの町を知ろう
- ・ウォークラリー
- ・グループ活動の進め方



第五回 児童館・科学技術体験、第六回 奉仕活動

## 冬期育成者講習会

令和5年11月24日に冬期育成講習会がおこなわれました。『子どもと遊ぶ』をテーマにレクレーションの知識や技術を身につけ、今後の子ども会活動に役立てることを目的としています。身近なカレンダーや絵や写真を分割して絵合わせパズルを作りました。早く元に戻せたチームが勝ちとなります。また、郷土かるたをみなさんに体験してもらいました。3人の団体戦や個人戦のルールを確認し、子供の頃を思い出し、とても盛り上がりました。



### 連覇

## 第42回東武よみうり新聞社旗争奪少年野球大会

令和5年8月11日～13日におこなわれ、山野ガッツ(大相模地区)が優勝、宮本ヤンキース(出羽地区)が準優勝でした。山野ガッツは4年ぶりの開催となった今大会にて、連覇となります。



### 祝

## 令和5年度越谷市教育功労者等表彰式

令和5年11月24日に越谷市中央市民会館にて、少年野球審判として永年に渡り活動してくださっている荻島地区の加藤孝さん、大相模地区の山崎誠次さんが教育委員会より教育功労賞を受賞されました。「永年にわたり子どもたちがたくましく成長出来る環境づくりに寄与した功績は多大であります。」



### 見事

## 第9回読売杯 彩南東部少年野球大会

令和5年8月13～27日に開催され、越谷代表の間久里スネークス(桜井地区)が優勝を勝ち取り、瓦曾根ジャガーズ(蒲生地区)千間台FBクラブ(大袋地区)が3位となりました。



### 初

## 第13回東武鉄道杯 少年野球中央選手権大会

令和5年11月23日 間久里スネークス(桜井地区)が東武鉄道の3線(本線、東上線、野田線)の優勝チームで対戦する中央選手権大会で見事(9-0)初優勝を飾りました。越谷市のチームでは「初優勝」です。



第39回彩の国21世紀郷土かるた越谷市かるた取り大会  
令和6年2月3日(土)  
越谷市立総合体育館

少年野球審判講習会(北越谷地区)  
令和6年2月4日(日)  
令和6年3月10日(日)  
日高市文化体育館日高アリーナ(日高市)

第42回彩の国21世紀郷土かるた県大会

編集後記

コロナも五類に移行し、生活様式もコロナ前にもどりがつある中で、越子育連の活動も例年のように実施できるようになりました。多くの子どもたちの真剣かつ元気な活動・活躍を本誌を通して感じていただければ幸いです。どこかにあなたが登場しているのかも？

伝言板



# 2023 ドキドキ 越谷市子ども会 防災デイキャンプ



～自分の命は自分で守る！～

重要なのは、あなたの知恵と知識と行動！

令和5年7月9日（日）、8月6日（日）越谷市中央市民会館にて、越谷市子ども会ドキドキ防災デイキャンプが開催されました。東日本大震災・熊本地震・異常気象による大雨洪水など各地で想定外な災害に見舞われています。いっどこで大きな災害にあってもおかしくない昨今です。越谷市内でも、異常気象の大雨により、市内各地で床上床下浸水被害にあいました。自然のおそろしさや、脅威、突然やってくる災害にどのように備え、何をしたらよいか。避難所体験・防災訓練を通して危機意識を備え、自ら考え判断し行動する力を身に付けることが大切です。防災の知識の習得だけでなく、実際に避難生活を体験することで、災害時に生き抜く知恵や力を学びました。本事業は、令和5年度子ども夢基金助成活動です。

7月9日：事前説明会  
8月6日：ドキドキ防災デイキャンプ  
日程（AM9：00～PM4：00）

1. 開講式
2. 越谷市の災害について（越谷市危機管理室）
3. アルファ米のセット
4. テント設営
5. 昼食、交流タイム
6. 間仕切り、簡易トイレ・ベッドの組立て（越谷市危機管理室）
7. ドキドキ防災デイキャンプに参加して・学んだこと、気づいたこと
8. 班ごとの発表
9. 閉講式



～ドキドキ防災デイキャンプに参加して～

- ・災害とは、突然やってきて家を壊したり、人の命をうばうことがわかった。
- ・いつ起こるか分からない災害に対してしっかり備えることが大事だと思った。
- ・災害の時に自分ができることがわかった。何かあった時には自分でも助けたい。
- ・テントを張るのは、協力しないと作れないと思った。
- ・テント内は暑かったが、広がった。
- ・段ボールでベッドやトイレ、プライバシーを守る部屋まで作れて凄かった。
- ・段ボールベッドなど丈夫で簡単に組立てができた。
- ・アルファ米は水やお湯を入れるだけで簡単に作れて美味しかった。
- ・デイキャンプを通して災害時には「協力」が大切だと思った。
- ・ハザードマップを家族で確認して避難場所を決めておきたいと思った。
- ・災害に備えることで自分の命を守ることがわかった。

等々たくさん感想や気づきがあり、また参加したいとの声も多数ありました。



# 第30回オールスター少年野球大会

令和5年10月5日、11月18日に第30回オールスター少年野球大会が越谷市民球場で2日間に渡りおこなわれました。

「すべての方々に感謝し、野球の街越谷に野球を楽しむ人たちの姿がもっと増えることを願い、この市民球場で仲間達と力を合わせて全力でプレーすることを誓います」と、新方地区主将 浅子真澄さんの元気の良い選手宣誓から始まりました。雨天により、1ヶ月先に試合が延期になりましたが、この時期には珍しい暖かい日差しの中、各チーム白熱した試合を見せてくれました。この立派な越谷市民球場でプレーできることは、選手にとって記憶に残るとてもいい経験になったことでしょう。



開会式

Aブロック

## 優勝・大袋地区

監督・コーチの厳しく分かりやすい指導のお陰で優勝することができました。選手の中で悪いところを指摘しあい、良いところを褒めあいお互いを高めあってきました。大袋地区らしく一戦一勝で頑張りました。  
大袋地区主将 佐々木望夢さん

大袋地区

新方地区	1
大沢地区	6
大袋地区	12
荻島地区	0
南越谷地区	1

## 優勝・川柳地区

少し緊張しましたが、絶対次のバッターにつなげようと打席に立ちました。打って嬉しかったです。この日に向けて平日も練習しました。監督・コーチありがとうございました。  
川柳地区 森孝太郎さん

川柳地区

出羽地区	0
川柳地区	7
蒲生地区	1
桜井地区	2

## 優勝・大相模地区

優勝できて嬉しいです。今日グラウンドに来て、前回の反省を生かして試合に臨みました。みんなナイスプレーでした。監督・コーチ、皆で一年間勝ち続けられたので嬉しかったです。この思いを中学に持っていきます。  
大相模地区 赤松有昂さん

大相模地区

増林地区	0
越ヶ谷地区	4
大相模地区	11
北越谷地区	2



# 第10回 越谷市ドッチビー大会

～優勝 川柳地区、準優勝 増林地区A～

"ドッチビー"のメカニズム

ドッチビーは、ウレタンとナイロンを使用したソフトディスクを使う、ドッチボールのフリスビー版で、安全性が高く気軽に楽しめるスポーツです。



宣誓～  
僕たち選手一同は、今まで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、ドッチビーをもって礼儀やチームワークの大切さをまなび、最後まで諦めずに闘い抜くことを誓います。

増林地区 中村 拓夢 さん



## ※予選結果

Aブロック (数字は最終内野人数)					Bブロック (数字は最終内野人数)						
増林B	大沢	萩島	新方	南越谷	順位	桜井	蒲生	川柳	越ヶ谷	増林A	順位
	11-10	11-3	11-6	3-12	2		9-3	9-5	5-7	3-6	3
大沢	x	11-3	8-9	10-5	3	蒲生	x	1-9	3-9	0-10	5
萩島	3-11	x	6-11	4-12	5	川柳	5-9	x	8-0	8-5	1
新方	6-11	9-8	x	5-7	4	越ヶ谷	7-5	9-3	0-8	1-9	4
南越谷	12-3	5-10	12-4	7-5	1	増林A	6-3	10-0	5-8	9-1	2

令和5年12月3日(日)に第10回越谷市ドッチビー大会が、越谷市総合体育館第一体育室において開催されました。開会式では、福田晃市長、島田玲子議長、吉田茂教育長(代理小泉部長)から大会参加者に激励をいただき、選手を代表して増林地区の中村拓夢さんが、思いを込めて宣誓しました。今大会では9地区から10チームが参加し、2ブロックに分かれリーグ戦をおこない、各リーグの上位2チームが決勝トーナメントに進出しました。試合では、各チームの練習の成果と作戦に至る所のプレーに現れていました。連続したパスプレーからの素早い攻撃、ライン際でのディスクの保守、床を這うディスクの足でのキャッチなど、白熱した試合が繰り広げられました。優勝は、川柳地区が昨年に続き大接戦の末、勝利を勝ち取りました。準優勝は 増林地区A、3位は 増林地区B、南越谷地区 でした。

